

未来工業株式会社(7931)

2022年3月期

決算説明資料



■ 基本情報

商号	未来工業株式会社
本社所在地	岐阜県安八郡輪之内町楡俣1695番地の1
創立	1965年8月
資本金	70億67百万円
従業員数	1,219名（単体 825名）
上場金融商品取引所	東京証券取引所 プライム市場 名古屋証券取引所 プレミア市場
事業内容	電気設備資材、給排水設備及びガス設備資材の製造並びに販売(プラスチック製品製造業)
事業所	支店:7ヶ所（営業所:27ヶ所） 工場:5ヶ所
連結子会社	神保電器株式会社 ・ 未来精工株式会社 未来運輸株式会社 ・ 未来技研株式会社 未来化成株式会社 ・ 株式会社アミックスコム 株式会社ミライコミュニケーションネットワーク

■ 大株主の状況

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
未来A.K.O株式会社	2,376	13.1
名古屋中小企業投資育成株式会社	1,495	8.3
清水琴子	1,134	6.3
未来社員持株会	1,011	5.6
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社(信託口)	910	5.0
日本マスタートラスト 信託銀行株式会社 (株式付与ESOP信託口・75647口)	811	4.5
山田雅裕	768	4.2
山田智絵	768	4.2
清水陽一郎	713	3.9
大澤千緒	652	3.6

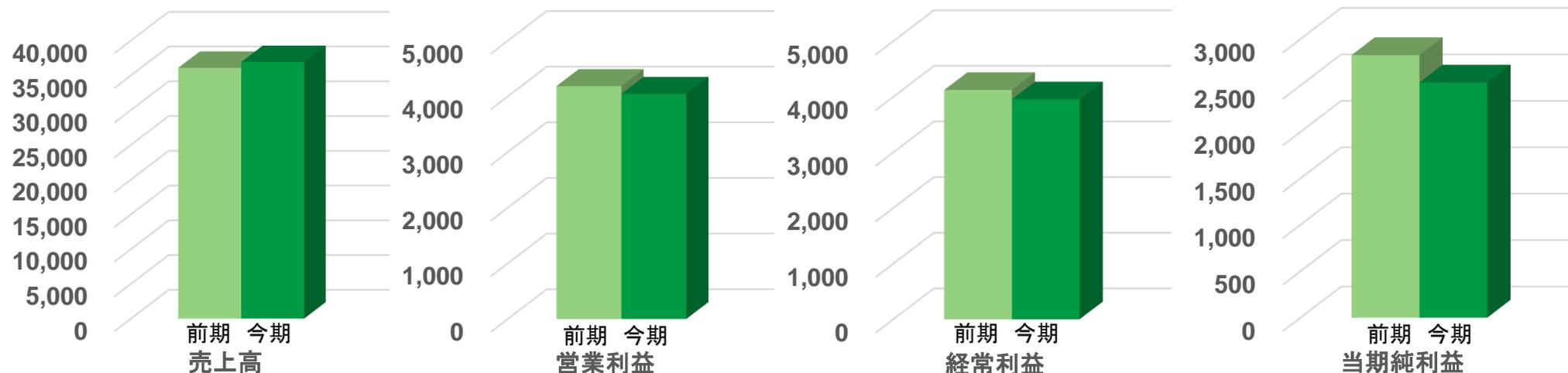
※上記の他、自己株式7,603千株を保有しております。

2022年3月期 決算概要 ～連結業績～

(単位:百万円)

	2021年3月期 実績	2022年3月期 実績	前期比	
			増減額	増減率 (%)
売上高	36,069	36,905	835	2.3
営業利益	4,184	4,044	△139	△3.3
経常利益	4,121	3,954	△166	△4.0
親会社株主に帰属する当期純利益	2,826	2,531	△294	△10.4

コロナ禍は続くものの、住宅着工戸数の大幅な落ち込みを受けた前期に比べ、持ち直しの動きから増収増収効果があったものの、下期から原材料単価の大幅な高騰等により減益
 厳しい状況の中、関係者の健康・安全を優先しながら、製品の生産・供給を問題なく実施



2022年3月期 決算概要 ～セグメント別業績～

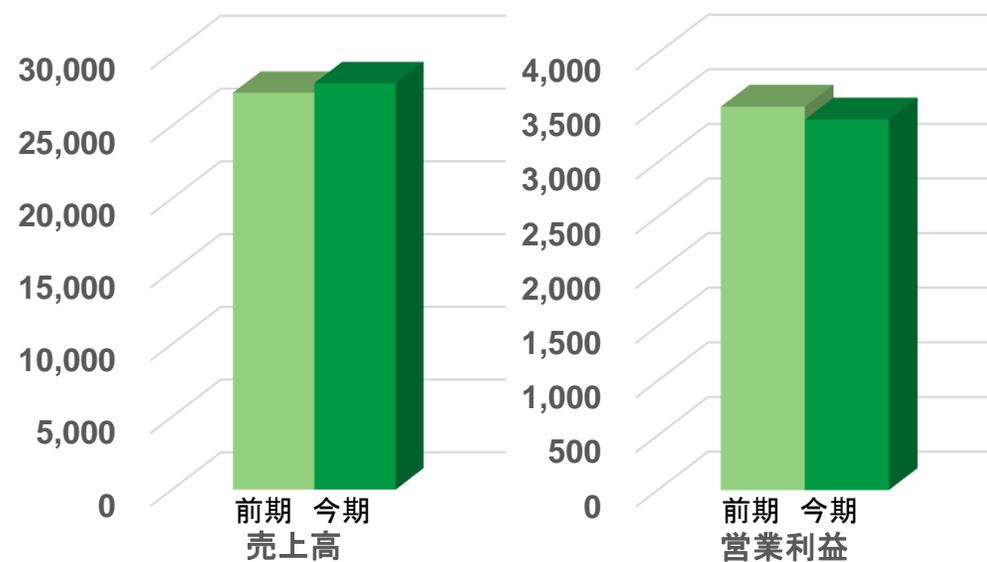
(単位:百万円)

電材及び管材事業

	2021年 3月期 実績	2022年 3月期 実績	前期比	
			増減額	増減率 (%)
売上高	27,272	27,924	652	2.4
営業利益	3,509	3,391	△118	△3.4

住宅着工戸数の大幅な落ち込みを受けた前期に比べ、持ち直しの動きから増収
埋設工事が活況となり、地中埋設管ミラレックスFが好調に推移

営業利益は原材料単価の高騰等により減益



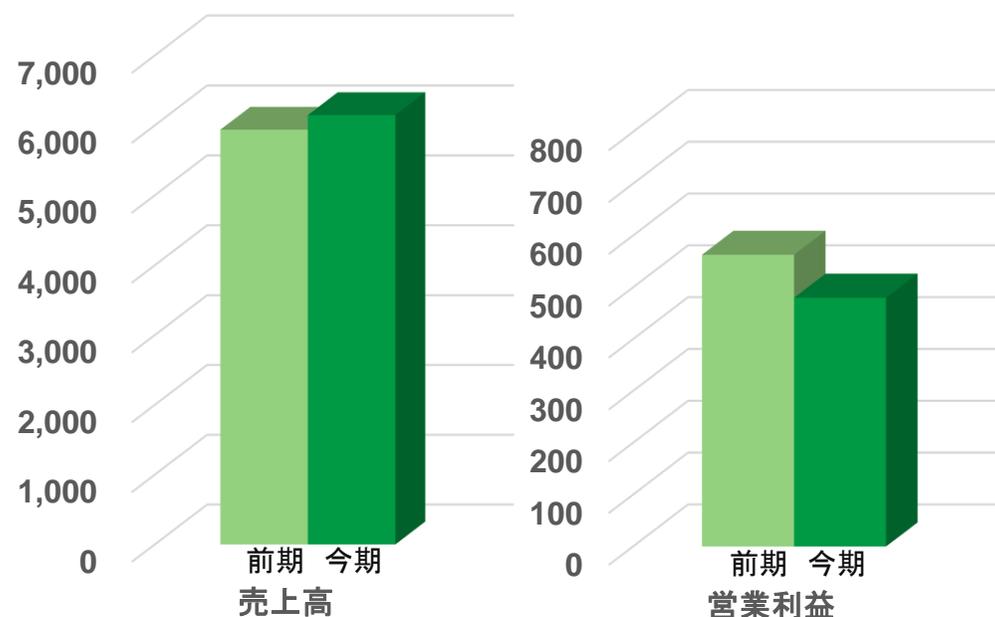
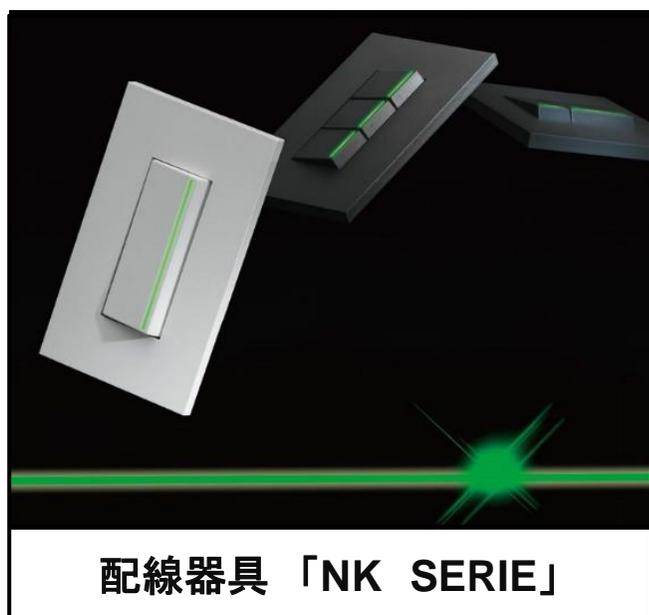
2022年3月期 決算概要 ～セグメント別業績～

(単位:百万円)

配線器具事業

	2021年 3月期 実績	2022年 3月期 実績	前期比	
			増減額	増減率 (%)
売上高	5,938	6,147	209	3.5
営業利益	563	480	△82	△14.6

ハウスメーカーに持ち直しの動きが見られたこと等により増収
営業利益は原材料単価の高騰等により減益



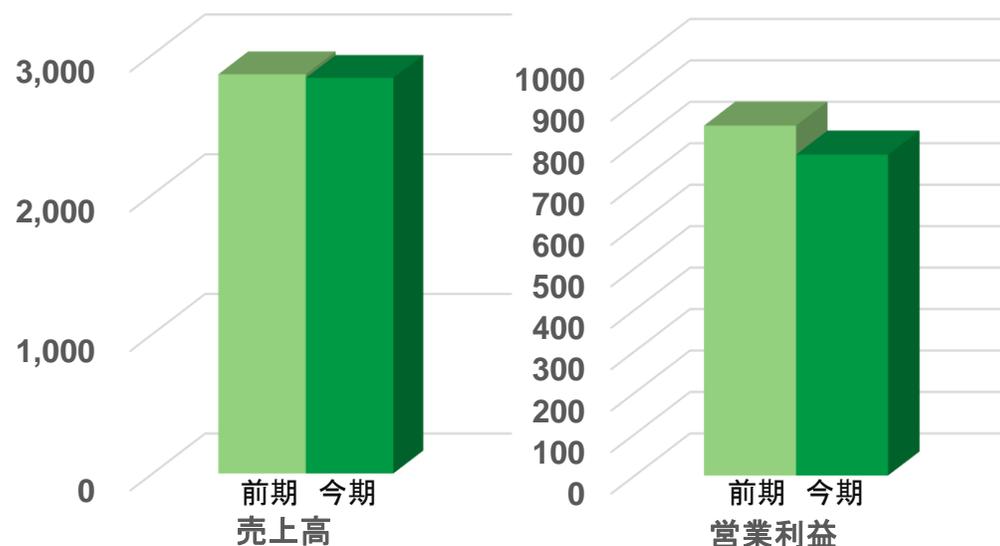
2022年3月期 決算概要 ～セグメント別業績～

(単位:百万円)

その他の事業

	2021年 3月期 実績	2022年 3月期 実績	前期比	
			増減額	増減率 (%)
売上高	2,858	2,832	△26	△0.9
営業利益	844	774	△70	△8.4

コロナ禍において省力化機械及び樹脂成形用金型が減少したことにより減収
営業利益は減収等の影響により減益



2023年3月期 連結業績予想の概要

新型コロナウイルス感染症による直接的な影響は軽微であり、受注は回復傾向と想定
 原材料コストの高騰等による利益圧迫により、営業利益は減益と想定

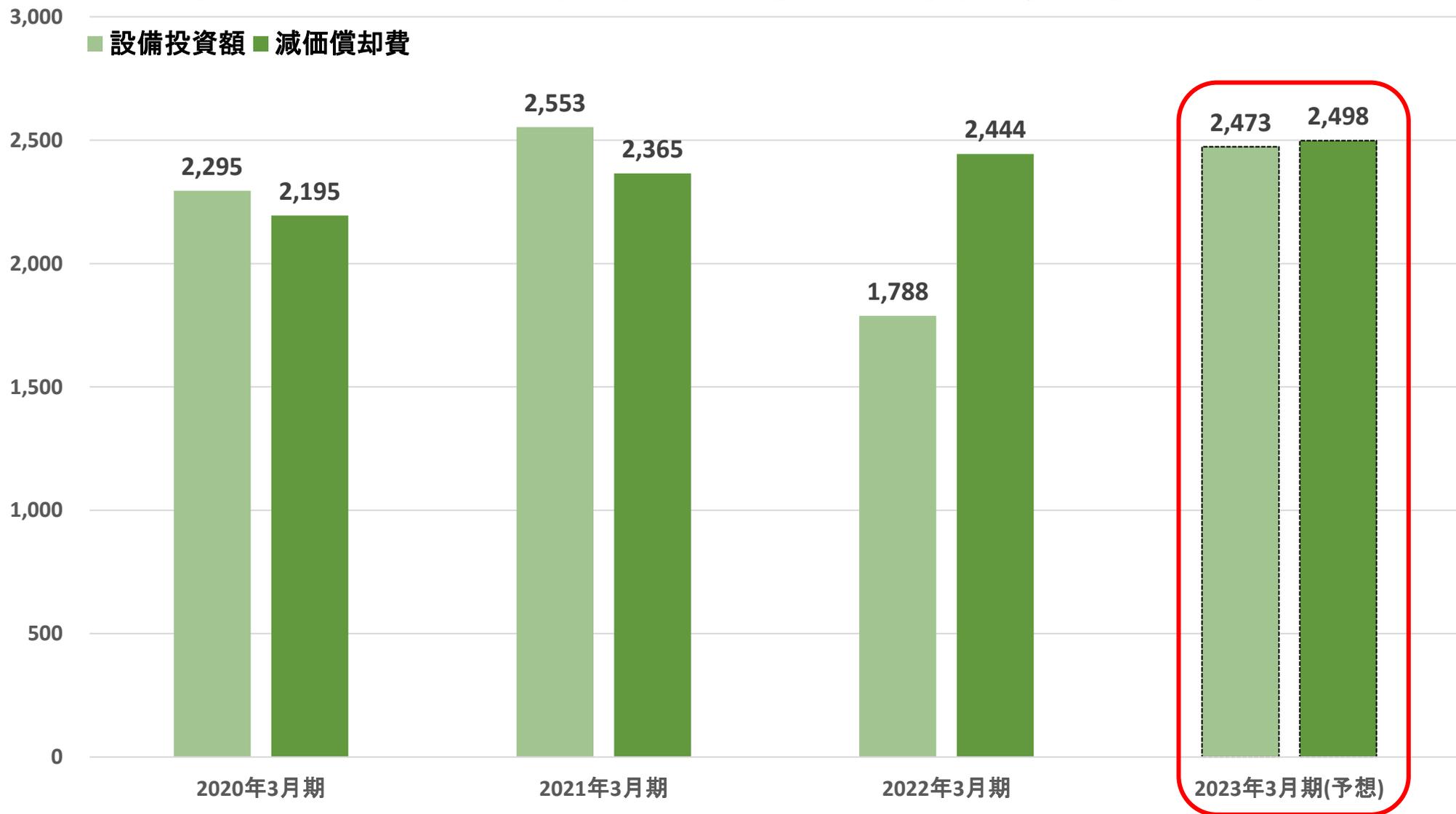
(単位:百万円)

	2022年3月期 実績	2023年3月期 予想	前期比	
			増減額	増減率(%)
売上高	36,905	39,223	2,317	6.3
電材及び管材	27,924	29,972	2,047	7.3
配線器具	6,147	6,229	81	1.3
その他	2,832	3,021	188	6.6
営業利益	4,044	3,448	△595	△14.7
電材及び管材	3,391	3,343	△48	△1.4
配線器具	480	343	△137	△28.6
その他	774	411	△362	△46.8
経常利益	3,954	3,548	△406	△10.3
親会社株主に帰属する当期純利益	2,531	2,435	△96	△3.8

(注)上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであります。
 実際の業績等は、今後様々な要因により上記予想数値と異なる場合があります。

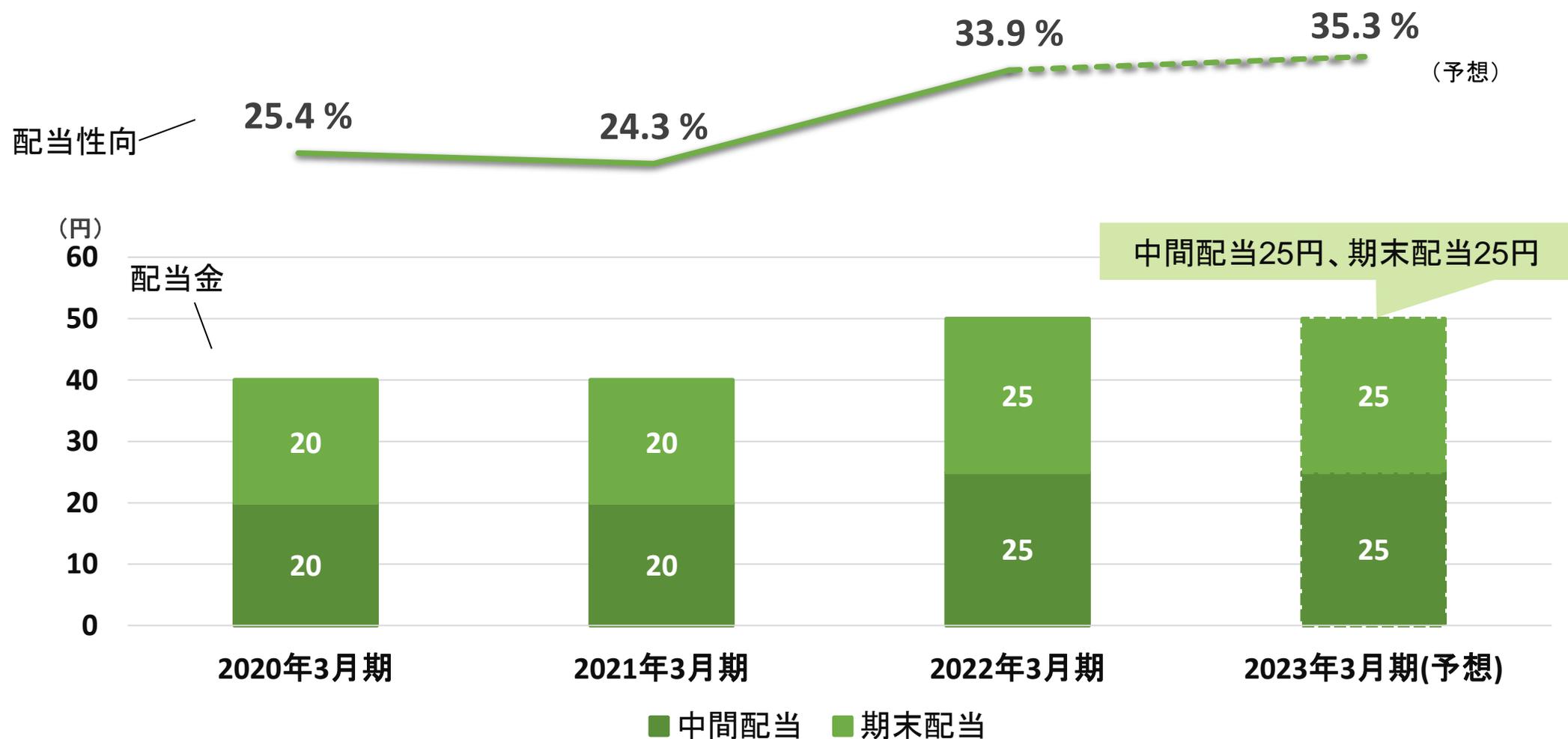
設備投資額と減価償却費の推移

2022年3月期は、工場の設備投資額が減少したものの金型投資の増加により減価償却費は微増
2023年3月期は、工場及び子会社設備投資額の増加より減価償却費の増加の予定（単位：百万円）



株主還元方針（実績の推移と予想）

業績や財務体質と配当の安定性を総合的に勘案しながら配当水準の向上に努める方針

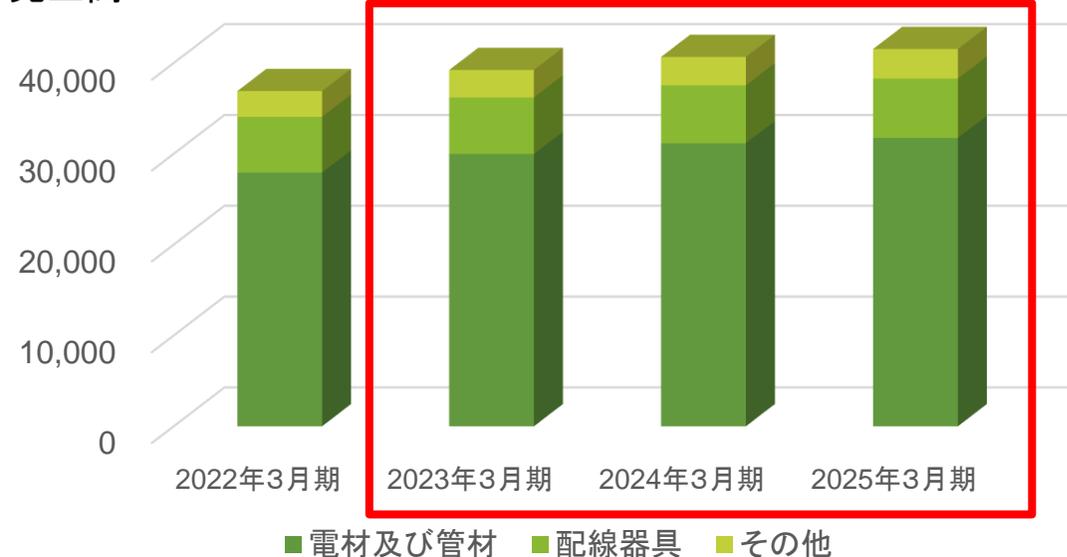


中期経営計画(連結)

(単位:百万円)

	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期	2025年3月期	2022年-2025年 増減率(%)
売上高	36,905	39,223	40,665	41,532	12.5
電材及び管材	27,924	29,972	31,152	31,739	13.7
配線器具	6,147	6,229	6,380	6,529	6.2
その他	2,832	3,021	3,132	3,263	15.2
営業利益	4,044	3,448	3,927	4,524	11.9
電材及び管材	3,391	3,343	3,640	4,067	19.9
配線器具	480	343	464	590	22.7
その他	774	411	473	516	△33.2

売上高



営業利益

